

市外の家族や友人に紹介を ふるさと納税で 旭市を応援しませんか

市では旭市ふるさと応援寄付事業(ふるさと納税)を行っています。帰省中の家族や友人に紹介したり、返礼品を提供したりして旭の魅力を全国に発信してみませんか。

旭市のふるさと納税

生まれ育ったふるさとや地域を大切にしたいという気持ちを、寄付金という形にするものです。ふるさと納税では2,000円を超える寄付をすると、限度額内で住民税や所得税から寄付金額分が控除されます。

市では市外に住んでいる人を対象に、1件1万円以上寄付すると返礼品として特産品や体験券などを贈っています。寄付金の使い道も選ぶことができるので、思いがまちづくりに反映されます。

返礼品を提供する事業者を募集

旭の特色を生かした自慢の品で、旭市とあなたの返礼品を全国にPRしませんか。

対象／●市内に事業所や店舗、工場などがある法人 ●市内の団体や個人事業者

特産品などの例／加工品や製造品、宿泊券や体験ツアーなどのサービスの提供

※旭市の返礼品は、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」のホームページで見ることができます。



申し込み・問い合わせ先

企画政策課政策推進班(☎62-5367)

気付いてください ヘルプのサイン ヘルプマークを知っていますか？

ヘルプマークは援助を必要としている人などが携帯し、必要な支援や配慮を周囲に知らせるマークです。かばんなどに取り付けることができるストラップ型と、携帯できるカード型のものを社会福祉課で配布しています。

どんな人が持っているの

- 認知症や妊娠初期など、外見からは支援を必要としていることが分かりにくい人
- 視覚、聴覚障害者など、周囲の状況把握が難しい人
- 義足や人工関節を使用している人

ヘルプマークを持つ人を見掛けたら

ヘルプマークの裏面には、周囲に伝えたい情報や手助けをしてほしいことが記入してあります。

- 電車やバスでは座席を譲りましょう。
- 災害時などは安全に避難できるよう支援しましょう。



ストラップ型のヘルプマーク

問い合わせ先

社会福祉課障害福祉班(☎62-5351)

皆さんの意見を募集します

旭市国民健康保険に加入している人の疾病予防や、健康づくりの基本的な指針となる計画の素案をまとめたので、皆さんからの意見を募集します。

意見募集

意見の募集内容／旭市国民健康保険第三期特定健康診査等実施計画・第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)の素案

提出できる人／●市内に住所がある人 ●市内に事務所・事業所がある個人や法人そのほかの団体 ●市内に通学または通学している人 ●募集内容に直接的な利害関係があると認められる人

計画の閲覧場所と意見の記入用紙の配布場所／保険年金課、各支所住民室 ※市のホームページからもダウンロード

できます。

募集期間／2月15日(木)～28日(水)

提出方法／記入用紙に必要事項と意見を記入し、保険年金課に持参するか、郵送、ファクス、メールのいずれかで提出してください。電話での意見や、匿名での意見の受け付け、提出された意見の原稿返却は行いません。

意見に対する回答／受け付けした意見には市の考え方を付して、個人が特定できないようにし、ホームページで公表します。個別には回答しません。

提出・問い合わせ先

〒289-2595 旭市二の1920

保険年金課国民健康保険班(☎62-5401、FAX62-5385、

☒kokuho@city.asahi.lg.jp)